

平成27年度

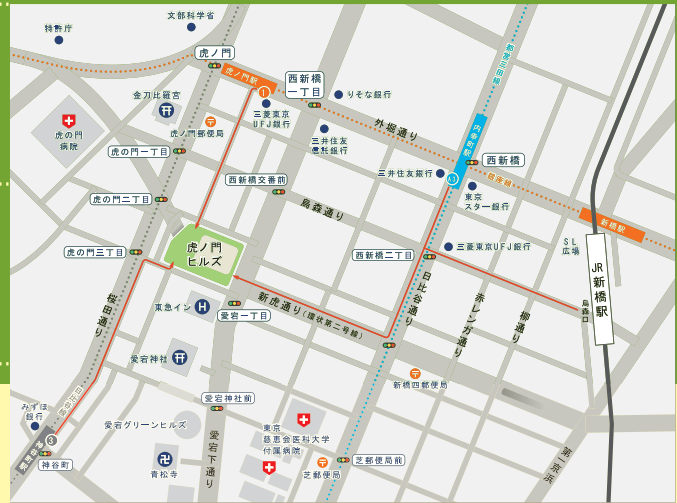
# 成果報告会

革新的医療技術をいち早く社会へ

2016年3月2日(水) 13:15~17:00(12:45開場)

2016年3月3日(木) 9:30~17:00(9:00開場)

参加無料  
(事前申込必要)  
定員700名



会場 虎ノ門ヒルズ メインホール・ホールA (虎ノ門ヒルズフォーラム) 東京都港区虎ノ門1-23-3

参加申込 <https://comm.stage.ac/amed160302/index.html> 参加登録開始 2016年2月8日(月)より

主催 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 臨床研究・治験基盤事業部 臨床研究課 東京都千代田区大手町1-7-1 読売新聞ビル21階 HP: <http://www.amed.go.jp/>

2016年3月2日(水) 13:15~17:00(12:45開場)

2016年3月3日(木) 9:30~17:00(9:00開場)

|   |             |                                 |   |
|---|-------------|---------------------------------|---|
| 1 | 13:15~13:20 | 開会挨拶                            | 革新的医療技術創出拠点プロジェクト プログラムディレクター 猿田 享男   |
| 2 | 13:15~13:20 | 来賓挨拶                            | 厚生労働省医政局研究開発振興課 課長 神ノ田 昌博   |
| 3 | 13:20~13:35 | 革新的医療技術創出拠点プロジェクト概要(AMEDの報告)    | 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 臨床研究・治験基盤事業部 部長 吉田 易範  |
| 4 | 13:35~14:05 | 革新的医療技術創出拠点プロジェクトの歴史と展望(TRIの報告) | 「イノベーション創出のメカニズムとしてのAROの確立 -Disruptive Innovationを目指して-」<br>先端医療振興財団 臨床研究情報センター センター長兼研究事業統括(革新的医療技術創出拠点プロジェクト サポート機関代表) 福島 雅典  |
| 5 | 14:05~15:20 | アカデミアの革新的な医療技術開発 ~ARO機能の充実~     | 「アカデミア発の革新的医療創出に向けたTR拠点の機能と展望」 大阪大学 大学院医学系研究科 研究科長 澤 芳樹<br>「国立がん研究センターでのがん新薬開発の取り組み」 国立がん研究センター 先端医療開発センター センター長 大津 敦<br>「橋渡し研究加速ネットワークプログラム ネットワーク構築事業の進捗と成果」 東北大学病院 臨床研究推進センター 副センター長 青木 正志<br>革新的医療技術創出拠点プロジェクト拠点代表者によるパネルディスカッション |
| 6 | 15:35~16:50 | 医療技術開発の更なる飛躍 ~企業からアカデミアに望むこと~   | 医療技術開発関連団体及び革新的医療技術創出拠点プロジェクト拠点代表者によるパネルディスカッション  |

革新的医療技術創出拠点プロジェクト拠点等ポスター展示 **ホールA**  
●3月2日(水) 13:00~17:00 ●3月3日(木) 9:30~15:00 (コアタイム12:25-13:40)

※プログラムの内容は予告なく変更される可能性があります。ご了承ください。

|   |             |                                  |  |
|---|-------------|----------------------------------|--|
| 1 | 9:30~9:35   | 来賓挨拶                             | 文部科学省研究振興局ライフサイエンス課 課長 原 克彦  |
| 2 | 9:35~9:55   | 講演 「抗PD-1抗体によるがん治療:原理の発見と臨床開発」   | 公益財団法人先端医療振興財団 理事長(静岡県立大学大学院学長) 京都大学大学院医学研究科客員教授 本底 佑  |
| 3 | 9:55~12:25  | シーズ発表                            | 「座長」 革新的医療技術創出拠点プロジェクト プログラムオフィサー 岩崎 甫<br>革新的医療技術創出拠点プロジェクト サポート機関代表 福島 雅典<br>がん<br>・抗CD4抗体 国立がん研究センター先端医療開発センター 免疫療法開発分野 分野長 中面 哲也<br>・新規癌治療剤HJ エンベローベクターの開発 大阪大学 大学院医学系研究科 遺伝子治療学 教授 金田 安史<br>・遺伝子組換えヘルペスウイルスを用いたがんのウイルス療法法の臨床開発 東京大学医学部研究所 先端医療研究センター 先端がん治療分野 教授 藤堂 具紀<br>・特定遺伝子異常(HER2)を有する肺がん患者への個別化治療研究 岡山大学 岡山大学病院 教授 木浦 勝行<br>感染症・難病<br>・BK-SE36/CpG マラリアワクチンの臨床開発 大阪大学 微生物病研究所 感染症研究部門 分子原虫学分野 教授 堀井 俊宏<br>・腸管下痢症コメ型経口ワクチンの治験 東京大学医学部研究所 免疫学免疫学分野 教授 清野 宏<br>・KD-295-H7N9の免疫原性および安全性の検討 国立病院機構名古屋医療センター 臨床研究センター長 堀部 敬三<br>・キナーゼを標的とした抗ウイルス薬の開発 京都大学大学院医学研究科 形態形成機構学 教授 萩原 正敬<br>・ミトコンドリア病に合併する高乳酸血症に対するヒルピン 酸ナトリウム治療法の開発研究 国立成育医療研究センター 臨床研究開発センター 開発企画部開発企画主幹 中村 秀文<br>・ギラン・バレー症候群に対するエクリズマブの試験 千葉大学大学院医学研究科 神経内科学 教授 桑原 聡<br>・ニーマンピック病C型の新規治療薬の開発 熊本大学医学部研究所 幹細胞誘導分野 教授 江良 沢実<br>休憩(ポスター展示:コアタイム)   |
| 4 | 13:45~14:15 | 講演 「AMEDの挑戦:研究開発の隘路解消に向けて」       | 日本医療研究開発機構 理事長 末松 誠  |
| 5 | 14:15~14:35 | 講演 「革新的サイバニクス技術を駆使したロボット医療機器HAL」 | 筑波大学サイバニクス研究センター センター長/大学院教授 内閣府IMPACT革新的研究開発推進プログラム プログラムマネージャー 山海 嘉之<br>CYBERDYNE代表取締役社長/CEO<br>国立病院機構新潟病院 副院長 中島 孝  |
| 6 | 14:35~16:55 | シーズ発表                            | 「座長」 革新的医療技術創出拠点プロジェクト プログラムオフィサー 稲垣 治<br>革新的医療技術創出拠点プロジェクト サポート機関代表 福島 雅典<br>脳と心・医療機器<br>・Brain Machine Interface ニューロリハビリテーションシステムの開発と臨床応用 慶應義塾大学 医学部 リハビリテーション医学教室 教授 里宇 明元<br>・岡山大学方式の人工網膜の医師主導治験の準備と実施 岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科 准教授 松尾 俊彦<br>・生物学的安全性評価・製造・品質管理・第1相-II相試験<br>・ハイドロキシアパタイト厚膜形成による新規歯科治療システムの開発と臨床応用 東北大学 大学院歯学部研究科 口腔システム補綴学分野 教授 佐々木 啓一<br>・脳動脈瘤塞栓治療用の新規多孔化薄膜カバードステントの開発 国立循環器病研究センター 研究所医工学材料研究室 室長 中山 泰秀<br>・重症心不全患者に対するテララーメイド方式心臓サポートネットの開発 金沢医科大学 医学部 心臓血管外科 教授 秋田 利明<br>・高い耐久性と抗血栓性を併せ持つ体外式動圧浮上型連続流補助人工心臓(VAD)システムの開発 国立循環器病研究センター 研究所人工臓器先端治療機器研究室 室長 武輪 能明<br>再生医療<br>・骨髄損傷患者に対する自家培養骨髄間葉系幹細胞の静脈内投与による細胞療法法の検討 札幌医科大学 医学部臨床医学部門 整形外科学講座 教授 山下 敏彦<br>・非腫瘍性多能性幹細胞(Muse細胞)を用いた心筋再生による心不全治療法開発に関する研究 岐阜大学 大学院医学系研究科 教授 湊口 信也<br>・復帰変異モザイク(Revertant mosaicism)を応用した先天性難治性皮膚疾患に対する自家培養表皮シート療法 北海道大学病院皮膚科 講師 藤田 靖幸<br>・特発性大腿骨頭壊死症におけるbFGF含有セラチンハイドロゲルによる壊死骨再生治療の開発 岐阜大学医学部附属病院 先端医療・臨床研究推進センター 准教授 浅田 隆太 |
| 7 | 16:55~17:00 | 閉会挨拶                             | 革新的医療技術創出拠点プロジェクト プログラムディレクター 猿田 享男  |